



男声合唱団

# 東海メールクワイア

1946年創立  
日本男声合唱協会会員

## 第63回 定期演奏会 ～ウィーンの調べⅡ～

### 第1ステージ

ブラームス	アルトラプソディー
Johannes Brahms	Alt-Rhapsodie
ブルックナー	真夜中に
Anton Bruckner	Um Mitternacht
シューベルト	ゴンドラ漕ぎ
Franz Schubert	Der Gondelfahrer
	セレナーデ
	Ständchen



### 第2ステージ〈オペラ合唱曲集〉 ワンステージメンバー参加ステージ

ワグナー	巡礼の合唱〈タンホイザー〉
Richard Wagner	Pilgerchor 〈Tannhäuser〉
ベートーヴェン	囚人の合唱〈フィデリオ〉
Ludwig van Beethoven	Chor der Gefangenen 〈Fidelio〉
ワグナー	水夫の合唱〈さまよえるオランダ人〉
Richard Wagner	Matrosenchor 〈Der fliegende Holländer〉
ウェーバー	狩人の合唱〈魔弾の射手〉
Carl Maria von Weber	Jägerchor 〈Der Freischütz〉
レハール	ああ 女というものゝ (メリー・ウィドウ)
Franz Lehár	Ach, die Weiber! 〈Die lustige Witwe〉



### 第3ステージ

ヨハン・シュトラウスⅡ世	皇帝円舞曲
Johann Strauss II	Kaiser-Walzer
	美しく青きドナウ
	An der schönen blauen Donau
ヨハン・シュトラウス	ラデツキー行進曲
Johann Strauss	Radetzky-Marsch
レハール	唇は黙し (メリー・ウィドウ)
Franz Lehár	Lippen schweigen 〈Die lustige Witwe〉
	フィナーレ (メリー・ウィドウ)
	Schlussgesang 〈Die lustige Witwe〉



指揮：今木 智彦

メゾ・ソプラノ：福原寿美枝      ピアノ：山下 勝

## 2022年6月19日(日) 13:00 開場 13:30 開演

愛知県芸術劇場コンサートホール ●全自由席 2,000円

今回の定期演奏会は、ウィーン合唱音楽の権威、アグネス・グロスマン先生をお迎えして開催する予定でしたが、コロナ感染状況が厳しいため来日できなくなりましたので、新進気鋭の指揮者・今木智彦先生をお迎えして開催することといたしました。ご理解ご支援をお願いします。

● お問合せ・チケットお申込み：金森 譲 (090-3568-1486 (13時~18時)、yuzuadea@gmail.com)

※未就学時の児童の入場はご遠慮下さい。東海メールクワイア ホームページ <http://choir.wjg.jp/tmc>

■主催：東海メールクワイア ■後援：愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／愛知県合唱連盟／日本男声合唱協会

# 出演者プロフィール

## 指揮 今木智彦



東京藝術大学、同大学院、ドイツ・カールスルーエ音楽大学大学院卒業。これまでにオーケストラ・アンサンブル金沢をはじめ、セントラル愛知交響楽団、名古屋室内管弦楽団、ジャパンアカデミーフィルハーモニックなどの指揮台に登壇。2018年、作曲家の新実徳英氏の新曲“Omnia Mutantur”「万物は流転する」の世界初演の際には 副指揮者として携わり、公演の成功に貢献。

2019年夏にはオペラ・クラシカ・ヨーロッパのツアーに招かれ、ルーマニア・コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団・同合唱団、ドイツ・ライン・マインフィルハーモニー管弦楽団、アメリカ・北コロラド大学合唱団と共にドイツ、ベルギーを巡り、各地でスタンディングオベーションの喝采を得た。

## メゾ・ソプラノ 福原寿美枝



京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。音楽学部賞受賞。

東京文化会館50周年記念オペラ黛敏郎「古事記」イザナミ、ピゼー「カルメン」表題役、ヴェルディ「アイダ」アムネリス、リヒャルト・シュトラウス「ばらの騎士」オクタヴィアン等多くの国内オペラをはじめ、イタリアピサ歌劇場にてヒンデミット「聖スザンナ」クレメンツィア、プッチーニ「修道女アンジェリカ」公爵夫人に出演。

平成25年度神戸市文化奨励賞・2015年度音楽クリティック・クラブ賞受賞。

武庫川女子大学音楽学部教授、京都市立芸術大学にて後進の指導にあたっている。

## ピアノ 山下 勝



愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。ミュンヘン国立音楽大学留学。

アメリカ、スノーバードの音楽祭に参加し、リサイタル、公開レッスンなどを行なう。

声楽家や、様々な楽器の演奏家と共演し、サロン、教会、学校公演などに幅広く参加している。

また12年にわたり「トリオ・シュパンツィヒ」のメンバーとしても活動した。

2007年名古屋音楽ベンクラブ賞、2012年度名古屋市芸術奨励賞、受賞。

現在、名古屋芸術大学、金城学院大学、各非常勤講師、CBCクラブ、愛知ロシア音楽研究会会員。

## 演奏 東海メールクワイアー



1946年6月創立の男声合唱団。1964年～1966年には3年連続して全日本合唱コンクールで優勝。1989年以降は常任指揮者制を廃止し、諸先生方の指導のもと多彩な演奏活動を続けている。近年の活動の柱は「高田作品」、「北欧合唱作品」、「邦人委嘱作品」、「ドイツ・ロマン派作品」であり、「高田作品」については、高田三郎先生ご自身に指導を受けた男声合唱団の正統派として、委嘱編曲と演奏・出版事業を通じて普及につとめている。「北欧作品」については、3回の北欧公演・2回のレクチャーコンサート、エストニア国立男声合唱団名誉指揮者のアンツ・ソーツ先生を招聘した定期演奏会を4回行った。「邦人委嘱作品」については、これまでに36曲を委嘱初演、男声合唱の重要なレパートリーとなっている。「ドイツ・ロマン派作品」については、元ウィーン少年合唱団指揮者のアグネス・グロスマン先生を、2011年・2014年に招聘した定期演奏会を開催しており、今回3回目の演奏会開催となる。

1973年に他の有力男声合唱団と語らって日本男声合唱協会(JAMCA)を設立、現在その事務局を引き受けている。

2023年6月18日、第64回定期演奏会「創団75周年・高田三郎没後20年記念」開催。

## ご来場のお客様へ 新型コロナウイルス感染拡大防止への取組みとご協力をお願い

- ① 1週間以内に以下に該当する事項のある場合は、ご来場をお控えください。
  - ・平熱を超える発熱、または37.5℃以上の発熱のある場合。
  - ・咳、倦怠感、喉の痛み、その他風邪の症状や、味覚・臭覚障害、下痢、嘔吐等の体調不良のある場合。
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触、または感染の疑いのある同居家族がいる場合。
  - ・海外（入国制限・入国後経過観察が求められる国・地域）から、帰国後2週間以内、並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触がある場合。
- ② ご入場時に、検温・手指の消毒にご協力ください。
  - ・検温で37.5℃以上の場合には来場をご遠慮させていただきます。
- ③ 会場内ではマスクを着用し咳エチケットにご協力ください。また会話はなるべくお控えください。
- ④ 終演後の出演者との出待ちや面会はお控えください。
- ⑤ 出演者への差し入れ(プレゼント・花束等)はご遠慮ください。※今回受付を用意しておりません
- ⑥ 来場者把握のための連絡先ご記入にご協力をお願いします。※用紙は来場時入口でお渡しします
  - ・自由席のため、来場時にお渡しした用紙に、座席番号・お名前・連絡先のご記入と回収へのご協力をお願いします。ご提供いただいた情報につきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う衛生・危機管理を行う目的で、保健所等の公的機関へ提供させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。